

ベルリン・フィル定期演奏会
実況録音シリーズ



ソヴィエト・メロディア盤による
幻の名演レコード登場!!

交響曲 No.6 ヘ長調 “田園”
(1944年3月ベルリン・フィル定期演奏会)

交響曲 No.7 イ長調
(1943年10月ベルリン・フィル定期演奏会)

短促フルトヴェングラーの真髄を伝える演奏会の実況録音のディスクは、最近のクラシックレコード界の最大の話題ですが、ここに新たにソヴィエト・メロディア盤によるオリジナル・レコードが登場しました。メロディア盤のフルトヴェングラーは、第二次大戦末期にベルリンを占領したソ連軍によって接収された、オリジナル録音よりカッチャー・ブレスされた真正正統のオリジナル・レコードで、フルトヴェングラーの壮絶な追放力は無比のものです。

フルトヴェングラー実況録音シリーズのメロディア盤は、次々に輸入発売されます。乞ご期待!!
詳細はメロディア・レコード取扱店へお問合せください。

[illegible]

通信販売をご利用ください。特約店のない地域の方は通信販売をご利用ください。④ ¥ 1,700、⑤ ¥ 1,800 現金書留のみ取扱います。
植食料・送料は弊社負担（下記住所へどうぞ）

東京都港区神田町22-4 ☎150 TEL (03)466-6139 国順レコード株式会社

Stereo Geijutsu February 1972 (Photo Akira Tanaka Collection)

Cover photo Wilhelm Furtwängler PHOTO NAOYA HIRABAYASHI COLLECTION
 マスターリング・エンジニア：山口貴規 Mastering Engineer: Takanori Yamaguchi
 ジャケット撮影：渡辺 直樹 The vinyl artwork photos by Naoki Watanabe
 GRAND SLAM RECORDS / e-mail: cnh@wta.att.ne.jp



GS-2291

© 2023

GRAND SLAM RECORDS



Ludwig van Beethoven

Piano Concerto No.4 (Conrad Hansen) Symphony No.7

Berlin Philharmonic Orchestra
WILHELM FURTWÄNGLER



このディスクについて

平林 直哉

収録された2曲はいずれもメロディア／ユニコーン系列の音源である。この背景については、多くのフルトヴェングラーには説明不要と思われるが、おさらいもかねて、ざっと記しておく。

1950年代後半から、旧ソ連国営のレコード会社メロディアは、ドイツからの戦利品である放送録音をもとにしたLPの発売を開始していた。1966年、メロディアのカタログにフルトヴェングラーの未発表録音が多数含まれていることが知られ、当時の西側の人々に大きな衝撃を与える。

エリーザベト・フルトヴェングラー夫人ほか、関係者がソ連側に原盤供給を申請するも、事態は全く進展しなかった。1968年、フルトヴェングラーの未発表音源を広く世界に流布させるために、イギリスでユニコーン・レコードが創設された。この時、使用された原盤はメロディアのLPだったが、当時はこの事実には伏せられていた。

その後、これらユニコーン音源は広

く知られるようになるのだが、ユニコーン・シリーズではメロディアとは無関係なものがいくつか含まれていた。それは、ベートーヴェンの交響曲第3番「英雄」（1944年、ウィーン・フィル）、ブルックナーの交響曲第8番（1944年、ウィーン・フィル）、シベリウスのヴァイオリン協奏曲（クーレンkamp、1943年、ベルリン・フィル）、ベートーヴェンのピアノ協奏曲第4番（ハンゼン、1943年、ベルリン・フィル）である。

以上のうち、「英雄」とブルックナーはエリーザベト夫人がユニコーンに提供したものである（英CRQの2011年冬号にある、ユニコーン・レコード社長、ジョン・ゴールドスミスのインタビューによる）。それ以外のシベリウスとピアノ協奏曲は、音源の出所が不明である（ネット上ではさまざまな情報が記されているが、根拠を示したものはない）。

シベリウスとピアノ協奏曲は1980年代になってから、メロディアからLP化されている。普通に考えれば、それまでと同じくベルリンから接收したテープからの復刻だと思われそうだが、ベ

ルリンに返還されたテープの中にはピアノ協奏曲第4番は含まれていないし、シベリウスはテープこそ確認されているが、第1楽章が欠落している（SFB制作のカタログMUSIKSCHÄTZE DER REICHS-RUNDFUNK-GESELLSCHAFTによる）。

ベートーヴェンの交響曲第7番は他のフルトヴェングラー録音とは異なり、やや遅れてメロディアから初めてLP化されている（33D 027779/80、1971年頃）。このメロディア盤の第7番だが、第4楽章の冒頭の2小節が欠落している。ユニコーンをはじめ、ほとんどのLPやCDでは展開部をコピーして貼り付けているが、中にはメロディア盤と同様に欠落のままにしてあるディスクも流布している。

1990年代になり、メロディアはフルトヴェングラー・シリーズのLPを再プレスしたが、その時の第7番（M10-49 727/8）は、「欠落した冒頭部分が発見された」としていた。しかし、発見された冒頭の2小節と、そのあとの音質が若干異なるので、別人の演奏か、もしくは1953年のベルリン・フィルのライブを加工して貼り付けたのではな

いかと言われた。しかし、それに関する情報は開示されていないので、詳細は不明である。

このディスクに使用した2トラック、38センチのオープンリール・テープは、メロディアと同様に欠落を補ったものである。もしかしたらメロディア系列のコピーかもしれないが、それほど不自然ではないので、そのままにしておいた。潔癖症の人は、欠落のままで良いと思うかもしれない。一方では、いくらフルトヴェングラー自身の演奏であっても、音の異なる再現部で補うというのも、これまた正解と言い切れぬ要素もある。いずれにせよ、欠落の根本的な解決は不可能である。

録音データについては、一般的なものを採用している。そもそも、交響曲第7番はいまだに1942年3月か1943年10月／11月なのか、はっきりしないようだ。過去に発売されたメロディア／ユニコーン系列LP、CDには日付けを特定しているものも散見されるが、その根拠を示してあるものは見たことがない。



UNICORN RECORDS

LATEST RELEASES NOW AVAILABLE

WILHELM FURTWÄGLER SERIES

BEETHOVEN SYMPHONY NO. 7 IN A. Op. 92
Berlin Philharmonic Orchestra

BRAHMS GERMAN REQUIEM Op. 45
Kirsten Lindberg-Torlind—soprano
Bernhard Sonnerstedt—baritone
Stockholm Philharmonic Orchestra

conducted by WILHELM FURTWÄGLER

WFS 8 (mono) r.r.p. **£1.50**

WFS 17/18 (mono) r.r.p. **£3.00**

FIRST TIME AVAILABLE ON DISC FOR BOTH THESE PERFORMANCES

THE COMPOSER CONDUCTS

BERNARD HERRMANN
WUTHERING HEIGHTS

Morag Beaton—soprano
Donald Bell—baritone
Pro Arte Orchestra

UNB 400 4 L.P.'S With Libretto r.r.p. **£4.50**

ALAN HOVHANESS
SYMPHONY NO. 11 (All Men Are Brothers)

FRA ANGELICO
Royal Philharmonic Orchestra

UNS 243 r.r.p. **£1.50**

Exotic, colourful music magnificently recorded

NEW CHORAL RECORDS

J. S. BACH
MOTETS VOLUME I
Jesu meine Freude, Komm, Jesu komm etc.

The Louis Halsey Singers conducted by
Louis Halsey
UNS 252

r.r.p. **£1.50**

"THE VERSATILITY OF THE
SCHOLARS"
Works by Byrd, Tallis, Cornysh, etc.

The Scholars
UNS 254

r.r.p. **£1.50**

Debut record by this brilliant vocal group

UNICORN RECORDS

85 ELM GROVE ROAD, LONDON S.W.13 0BX

The Gramophone May 1972

Furtwängler conducts Beethoven

Symphony No.7 in A, Op.92

Berlin Philharmonic Orchestra



Unicorn WFS-8 (Released in March 1972)



Unicorn UNI. 106

Furtwängler Beethoven

Conducts
The Berlin Philharmonic Orchestra

Symphony No. 5
(Recorded 1943)
Piano Concerto No. 4
(Recorded 1943)

Conrad Hansen
(Piano)

Unicorn UNI-106 (Released in October 1969)

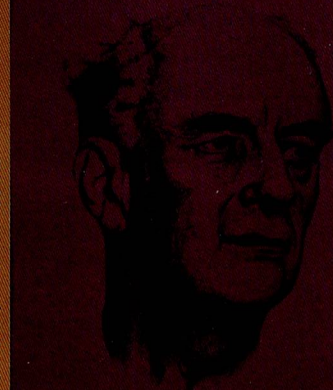
世界のフルトヴェングラー 4
DXM-104-UC ¥2,000



特典つき!!

詳細はオビ裏を御覧下さい。

栄光のフルトヴェングラー
ベートーヴェンピアノ協奏曲第4番ト長調
ブラームスハイドンの主題による変奏曲
コンラート・ハンゼン(ピアノ) フルトヴェングラー・ベルリンフィル



Furtwängler
BEETHOVEN
PIANO CONCERTO No. 4
BRAHMS
VARIATIONS ON A THEME OF HAYDN

©1970 日本コロムビア株式会社

Nippon Columbia/Unicorn DXM-104 (Released on 10 October 1970)



Unicorn UNIC. 106 MONO

FURTWÄNGLER



Beethoven

Symphony No. 5 in C minor, Op. 67
Piano Concerto No. 4 in G major, Op. 58
Conrad Hansen (piano)
with The Berlin Philharmonic Orchestra

Conducted by

Wilhelm Furtwängler

(Recorded 1943)

YAMAHA/Unicorn UNIC-106 (Released in December 1969)

いよいよ国内プレス開始!!

ユニコーン



お求めやすい価格

¥2,000となった

フルトヴェングラー実演録音の

ユニコーン・レコード



世紀の巨匠フルトヴェングラーの真髄は、ディスクのための録音スタジオでの演奏ではなく、コンサートホールでの実演だといわれます。そのコンサートホールに響いて多くの聴衆を魅了した、そして二度と再現されることのない巨大なフルトヴェングラーの実演が、秘かに当時開発されたばかりのテープレコーダーに捉えられていた——この得がたい録音がユニコーン・レコードから発表されている数々の“フルトヴェングラー実演録音”レコードで、これほど大いなる遺産はまたとありません。

12月中旬発売

ベートーヴェン中期の2大名曲
夢のカップリング!!

英国ユニコーン・レコード・プレスのもは、すでに6曲6枚が発売されていますが、今回よりお求め易い価格にするため国内カッティング・プレス盤を発売することとなりました。オリジナルテープから最高の技術によるカッティング・プレスで、より良いレコードがお届けできます。第一回発売はベートーヴェン中期の2大名曲をカップリングした夢のディスクとなっています。

ベートーヴェン

交響曲No. 5 ハ短調 op. 67 “運命”

W. フルトヴェングラー指揮

ベルリン・フィルハーモニー

＜1943年実演録音・グラモフォン盤の1951年録音とは異なります＞

ピアノ協奏曲No. 4 ト長調 op. 58

ピアノ：コンラート・ハンゼン

W. フルトヴェングラー指揮

ベルリン・フィルハーモニー

＜1943年11月ベルリン・フィル定期演奏会実演録音＞

ユニコーン UNIC-106

LP Techo December 1969



Shinsekai Record/Melodiya 33D 027779-80 (Released in December 1971)



Nippon Columbia/Unicorn DXM-151 (Released on 25 May 1972)